

ハーセプチン+CAPOX(XELOX)療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName& 性別：&tagPatSex&

生年月日：&tagPatBirth& 年齢：&tagPatage&

対象： HER2陽性 治癒切除不能な進行・再発の胃癌

薬液注入ルート：末梢点滴静注、CVライン ポート

開始年月日： 年 月 日

1コース期間： 3週間

体格： 身長 cm 体重 kg 体表面積 m²

使用薬剤：①オキサリプラチン _____mg (130mg/m²) **3週に1回**

②ハーセプチン _____mg (初回のみ 8mg/kg)

_____mg (2回目以降 6mg/kg) **3週に1回**

※4週間を超えて延期する場合は 8mg/kg より再開

内服 ①カペシタビン _____mg (C法：1000mg/m²/回)

1日2回、2週投与1週休薬 Day1夕～Day15朝まで

手足症候群、末梢神経障害、骨髄抑制、消化器症状、下痢に注意

体表面積	初回投与量
1.36 m ² 未満	1200mg(4錠)/回
1.36 m ² 以上～1.66 m ² 未満	1500mg(5錠)/回
1.66 m ² 以上～1.96 m ² 未満	1800mg(6錠)/回
1.96 m ² 以上	2100mg(7錠)/回

オキサリプラチンは6コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注 16.5mg、ファモチジン注 20mg、レスタミン錠 50mgで効果があったという報告があります

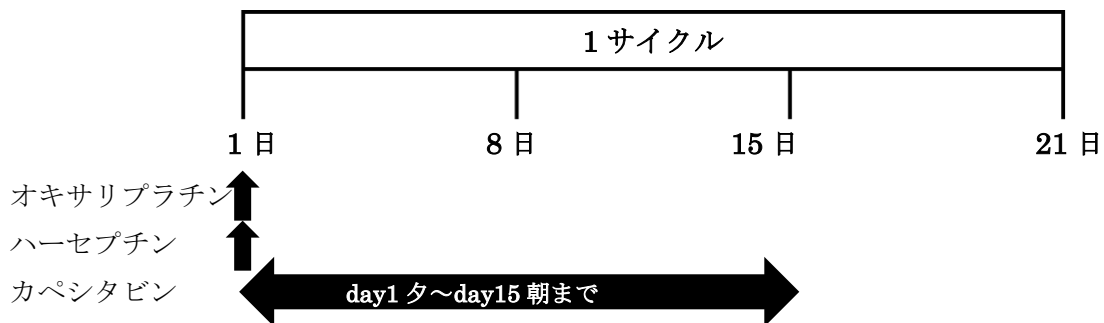
制吐剤 グラニセトロン静注用 3mg+デキサート注 6.6mg

【処方が必要な内服薬】

ピドキサル (10) 6錠3× 尿素クリーム 1日5回以上

カペシタビン

初回のみジクロフェナク坐薬 (25) ハーセプチン開始 30分前



□HBs 抗原(+) → **消化器内科紹介**

□HBs 抗原(-) → □HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

□HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

□HBs 抗体(+)-and/or HBc 抗体(+)

□HBV-DNA 定量(+) → **消化器内科紹介**

指示医師サイン _____